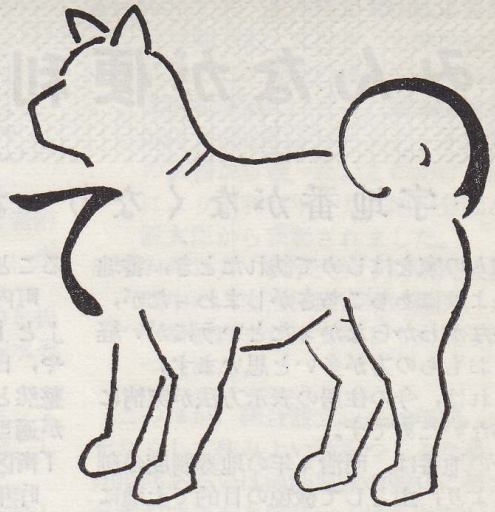


広報

おおだて

7 月号

編集と発行
大館市役所



夏の伝染病と食中毒

入梅から夏至へと、これからは、日一日と暑さがまし、また、伝染病や食中毒が発生しやすくなります。

夏の伝染病には、せきり、えきり、腸チフス、パラチフス、デフテリア、日本脳炎、小児マヒなどの恐ろしい病気がたくさんありますが、なかでもせきり、えきりは、予防注射がないために発生率も非常に高く、やっかいな病気です。

おたがいが日ごろから注意しあって、これらの恐ろしい伝染病や食中毒からからだを守り、夏を健康で快適に過ごしましょう。

手をよく洗いましょう

見た目にはわからなくても、人の手には大腸菌やいろいろの病源体がたくさんついております。調理の時や食事前、用便後には、必ず手を洗って、病源体がかかりないように注意しましょう。

手を洗うということは、手についているいろいろな細菌も洗いおとすことです。ただの清水で洗うだけでなく、クレゾール（3%）とか逆性石けん（1%）の溶液で洗うよう心がけましょう。

うがいをしましょう

デフテリア、百日せき、インフルエンザなどの予防には、5%じゆうそう（タンサン）水のうがいがたいへん有効です。外出から帰った時などぜひ実行したいものです。

生水をのまないように

水は、わたくしたちの健康を保つために重要な役割をしています。

水道を使用しているご家庭では心配いりませんが、井戸を使用しているご家庭では、保健所で定期的に水質検査してもらったり、また、井戸の構造が不完全なときは早くなおし、いつも安全できれいな水を使うようにしましょう。

新鮮な食べ物を

食物は、衛生的な店で、新鮮なものを選び、調理は、煮るか焼くかして、ナマで食べることはできるだけ避けましょう。細菌やウイルスなどの病源体は、煮たり焼いたりして十分に火を通すと死滅します。調理後はなるべく早く食べるようにしましょう。

まわりをきれいに

ゴミを所かまわず捨てたり、道路にタンやツバを吐き散らしたり、下水がたまっていやなおいを放ったりしているとはえ、か、ゴキブリ、ネズミなどが繁殖し伝染病が発生しやすくなりますから、家のまわりは、いつもきれいにするように努めましょう。



市役所の電話番号は

2100番

7月1日から電話番号が変更されたので、おまちがいのないようにお知らせいたします。

農業委員選挙

15日

あなたの一票が
豊かな農業をきすく

市役所へおいでの方は、玄関左の案内所をご利用ください。

陳情、苦情、相談は、お気軽に
市民相談所へ